

「表計算ソフトのマクロによる定型業務の自動化」

開催日：令和8年11月4日（水） 申込締切日：令和8年10月14日（水） 会場：株式会社宮崎県ソフトウェアセンター

1 | カリキュラム内容

推奨対象者：ITを活用した業務改善に取り組む方

ねらい：表計算ソフトを活用する際、業務効率を向上させるために必要となる定型業務の自動化を実現するためのマクロの作成手法を習得する。

使用ソフト：Microsoft office 2021ver（PCは実施機関にて準備いたします。）

基本項目	主な内容
1 マクロの基礎知識	(1) マクロの作成 マクロの概要 マクロの作成(作成方法、記録、実行) (2) マクロの編集 VBAの概要(プログラム、VBA、VBE) VBEの基本操作 マクロを編集する 演習：マクロの記録方法
2 基本文法	(1) モジュールとプロシージャ モジュール・プロシージャの概要 プロシージャの構成要素 プロシージャの作成 (2) デバッグ エラーを修正する ステップモードで実行する
3 制御文法	(1) 変数と制御構造 変数の概要 変数を使用する 条件を分岐する 処理を繰り返す 演習：プロシージャの入力、VBEの入力

※受講者の当日のご様子を見て、主な内容を変更・追加する場合がございます。

2 | 講師紹介

鹿又 拓 / 株式会社 宮崎県ソフトウェアセンター

今までの簡易的な経歴：IT・プログラミング分野の研修講師。高校のC言語授業支援や自治体のOA研修、IT人材育成事業を担当。Word・ExcelからITパスポート対策まで幅広く指導。受講者一人ひとりの理解に寄り添い、丁寧に伴走しながら学びを支援します。

カリキュラム作成のポイント・ひとこと

本セミナーではマクロ/VBAの基本を理解し、プログラムを組むことで現場の事務作業に役に立つ知識を身につけます。受講にあたっての特別なスキルはありません。日々の定型業務を自動化して、業務効率化、負担軽減を目指しましょう。